

報告事項 イ

令和3年度鳥取県公立学校教員採用候補者特別選考試験（再募集）について

令和3年度鳥取県公立学校教員採用候補者特別選考試験（再募集）について、別紙のとおり報告します。

令和3年1月20日

鳥取県教育委員会教育長 山本 仁志

(別紙)

令和3年度鳥取県公立学校教員採用候補者特別選考試験（再募集）について

令和3年1月20日
教育人材開発課

1 再募集の経緯・考え方

- 令和3年度教員採用試験において採用予定数を確保できなかった等の理由による特別選考試験については、令和2年11月定例教育委員会へ報告したところであったが、想定企業等の人員削減のスケジュールとのミスマッチ等から募集期間に志願者がなかったため、再度、特別選考試験（再募集）を実施するもの
- コロナ禍の雇用情勢（離職者、人員整理、将来不安を有する者の出現等）に人材確保の活路を見出し、受験負担軽減に加えて、新たな志願者確保の方策を図った上で、企業等で当該教科（分野）の専門性を活かした職種に従事していた社会人（教員免許の有無は問わない）をターゲットに特化した形で実施

2 前回の特別選考試験からの変更点

- 工業（機械）の受験資格について、前回の「高等専門学校卒業以上」から「高等学校卒業程度以上」に学歴要件を緩和
 - ・工業系の企業等の社員の学歴実態に鑑みた判断
 - ・特別免許状の授与要件についても、平成14年度に「学士要件」を撤廃しており、高卒程度での授与は可能
- 出願前実習制度
企業等の社員から教員への転職となると、障壁もあるため、何らかの試行期間が設けられないかという要望を受け、出願前に、希望に基づき学校での授業や生徒指導等、実際の業務を見学・体験できる制度を用意（最大5日間、時間単位でも可能）

3 特別選考試験の内容等について

(1) 実施が必要な試験区分・採用予定数等

試験区分	教科（分野）	採用予定数
高等学校教諭	工業（機械）、水産（海洋）	2名程度

(2) 受験資格等

受 験 資 格	共通	○学校教育法第9条及び地方公務員法第16条の欠格条項に該当しない者 ○昭和36年4月2日以降に出生した者 ※上記2つともに該当する者 ○以下の工業（機械）及び水産（海洋）の受験資格を満たす者で、次の①又は②の期間、それぞれの分野に関する民間企業、官公庁（教育関係機関は除く。）等（以下、「民間企業等」という。）での実務経験を有する者 ①平成18年4月1日以降、民間企業等に正職員として7年（令和3年3月31日現在）以上勤務 ②平成18年4月1日以降、民間企業等に正職員として5年（令和3年3月31日現在）以上勤務し、且つ令和2年2月以降、新型コロナウイルスの影響等による雇用主の都合により、雇用を打ち切られた又は離職を余儀なくされた者
	工業（機械）	○高等学校卒業程度以上の者
	水産（海洋）	○高等学校卒業程度で、3級海技士（航海・機関）以上の資格を有する者（令和3年3月31日までに取得見込みの者を含む）、高等専門学校卒業又は学士、修士、博士の学位を授与された者

※障がいのある者等の配慮が必要な者が受験する場合には、申出により一定の配慮を行う。

※水産（海洋）について、3級海技士（航海・機関）の海技免状を有し、且つ船舶に関し実務経験が5年以上の場合、「商船」の教員免許状を申請できる可能性がある。

(3) 試験項目等

試験項目	時間	配点	試験内容等
専門試験（筆記試験）	50分	100点	工業（機械）：「機械設計（基礎的な製図を含む）」、「機械工作」から出題 水産（海洋）：「水産海洋基礎」、「航海・計器」から出題
口頭試問	20分	40点	専門性に関する口頭試問に加え、勤務していた民間企業等における業務内容に関する質疑等
個人面接	30分	180点	面接官による個人面接

4 スケジュール

- ・実施要項交付・募集開始 令和3年1月12日（火）～2月12日（金）
- ・出願前実習申込締切 令和3年1月21日（木）
- ・出願前実習期間 令和3年1月25日（月）～1月29日（金）
- ・試験日 2月26日（金）
- ・合格発表 3月12日（金）（予定）

※令和3年7月1日採用予定